

参加病院
募集

試行に協力いただける病院を募集します!!

安全文化を測り 医療の質向上へ!

医療安全文化調査 活用支援(試行)

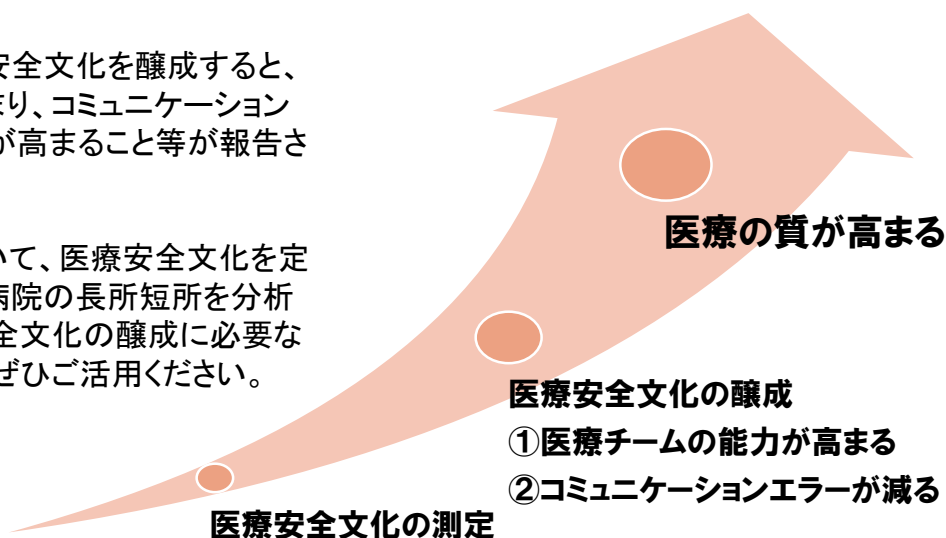
日本医療機能評価機構では、「組織への支援」の新たなメニューとして、医療安全文化を定量的に測定する指標の一つである医療安全文化調査を活用した医療安全の推進および質改善の取り組みを支援する、「医療安全文化調査 活用支援(試行)」を行うこととなりました。現在、2019年度の試行に参加する病院を募集しています。

安全文化とは…

医療に従事する全ての職員が、患者さんの安全を最優先に考え、その実現を目指す態度や考え方およびそれを可能にする組織のあり方と定義されています。

医療機関が良好な医療安全文化を醸成すると、医療チームの能力が高まり、コミュニケーションエラーが減り、医療の質が高まること等が報告されています。

医療安全文化調査を用いて、医療安全文化を定量的に測定することで、病院の長所短所を分析できます。良好な医療安全文化の醸成に必要な対策を検討するために、ぜひご活用ください。



(参考『医療を管理する 安全を測る』(長谷川友紀、藤田茂 編著、日本医療マネジメント学会 監修、メディカ出版) 第4章「医療安全文化を測る」藤田茂)

活用支援に参加すると



課題の把握ができる



リアルタイムで集計が可能



改善策の効果検証ができる



他病院との比較ができる

医療安全文化調査は、院内の取り組みを見える化するツール!

試行の流れ

キックオフセミナー

システム運用に当たり、医療安全文化調査の意義・本事業の目的を説明、試行の手順解説等を行います。

7月25日

院内で調査実施

試行参加病院で、調査を実施して頂きます。
(対象:全職員、設問数:54問、回答時間:約8分)

11月13日～12月20日

分析ベンチマーク

各病院の調査結果を集計し、ベンチマークを行い、試行参加病院へフィードバックします。

12月25日

実施後アンケート

試行参加病院より、システムの使用感や有意性など、ご意見を頂きます。

1月

報告会

システムの活用又は今後の展開など、試行参加病院へ試行運用の成果をフィードバックします。

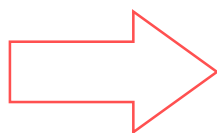
2月

評価機構



- 調査システムの提供
- ベンチマーク情報の提供
- セミナー等の開催

病院



- 調査の実施
- データの入力
- 集計結果の閲覧
- 改善活動



試行概要

- 調査期間 : 2019年**11月13**日(水)～2019年**12月20**日(金)(予定)
- 対 象 : 病院
- 参加条件 : キックオフセミナーの参加またはWeb視聴
- 参加費 : 10,000円(税別)
- 申し込み期限 : 10月10日(木)まで

試行参加の申し込みは下記URLよりお申込みください。

<https://hosp.jcqhc.or.jp/public/seminar/view/73>



公益財団法人 日本医療機能評価機構 評価事業推進部 企画課

住所 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル

TEL 03-5217-2326 E-mail jq-anzenbunka@jqhc.or.jp